

人生に必要なのは、勇気と想像力と、ほんの少しのお金だ。

-チャールズ・チャプリン「ライムライト」より-

一汁一菜

NO.118

大津市羽栗一丁目六番二号
松村新聞社
孝彰・雅子・那津子・峻一

新年 明けましておめでとございませう。皆さま、ご家族お揃いでつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

我が家は、昨年の四月が人生の大きな転機となりまして、同じ屋根の下に住みながら、家族四人各々が自分の生活をバタバタと追いかけて生活いたしておりました。

孝彰は、二三年ぶりとなる大きな職場の異動で下水道の仕事となり、本庁生活が始まっています。スポーツ（ソフトボール・マラソン・ゴルフ）と家庭菜園とホームページ更新は生来の性に合っているようで、疲れを知らない万年青年(?) よろしく忙しい週末を送っています。

雅子は、保育園で2歳児を担当しながら、福祉保育の方のつくし分會書記長の仕事も続けていて、走り回る毎日を送っています。ノートパソコンを職場と家庭で2台独り占めしています。通勤用自家用車も確保。旬の野菜が山積みされる台所に「料理する身も考えて」の声も。

那津子は、オムロン・ソフトウェアに勤める社会人となつて九カ月。自宅通勤はよかったものの、SEの仕事ゆえか、毎夜十時〜十一時帰宅という超多忙を極めています。通勤用に中古のクーペを購入しました。

峻一は、第一希望が叶わなくても自宅通学の範囲という家からの条件を満たして、立命館大学・法学部に通っています。友だちといえるのが楽しいらしく、帰宅はいつも夜中です。バイトは少なめ。

あと、十四歳となった猫「ミヨ」、七歳の子猫「ロロ」、それに「居間に白ひげ」一匹、いずれも元気です。

今年も一年、ほごよくお付き合ひのほど、よろしくお願ひします。

2003年1月1日



二〇〇二年カレンダー

一月 毎年一月一日には年始を兼ねて「多田商店新年会」が店の2階で開催されています。多田夫妻・我が家の4人、長男多田さん、森田家族4人、西田家族4人、今年から新たに新婚さんのH夫婦と総勢十七名の参加で盛大に開催されました。これだけの人数が集まると主催者の料理が大変ですが、そこは「仕出屋」の腕前がものを言っていて、毎年大変に美味しい料理がならぶのも参加者の楽しみの一つとなっています。今年の料理は、鍋が「アンコウ」と「かに」にぎり寿司とそば寿司、滋賀

県名物のフナのおれ寿司、ボウダラ、刺身、サラダ、コノワタなどが所狭しと並んでいました。


三月 この二六日に、那津子が晴れて滋賀大学経済学部を卒業しました(写真は最下欄)。

千場。スキーが出来て、温泉に入れて、安くて料理がうまくてと条件を出せばキリがないのですが、とりあえず、温泉とスキーで選択しました。



バタバタと決めて、家族旅行に行きました。旅行先は、初めてとなる「蔵王温泉ス

る「最後のチャンス」ということ

が付きやすい6月の中旬にしました。今年異動があったところで休暇が取れるかどうか心配でしたが、無事出発できました。

六月 万所さんは私の大学時代の同窓生です。卒業後、生家の福井方面に就職したことは聞いていましたが、しばらく付き合いも途絶えていました。そして、会社指名解雇と突然の新聞記事から彼の近況を衝撃的な形で知りました。何か役立つことは出来ないか、と考える中でHPが生まれました。

三月 この二六日に、那津子が晴れて滋賀大学経済学部を卒業しました(写真は最下欄)。



六月 銀婚式を記念して泊4日旅行に出掛け

ました。場所の選定はアジア地域で料理が合うところと台湾を選びました。日程は、職場の都合



七月 恒例の多田商店旅行に出掛けました。今年には愛知県・蒲郡温泉郷でした。愛知子どもの国でパーベキューパーティー、ホテル 明山 庄 ラグーナ蒲郡で遊ぶ。

八月 毎年行っている「松茸山パーティー」。今採れる松茸はきつと寒い地方のもので、北朝鮮あたりではないか、と思われるかもしれませんが、それでも味は松茸に間違いありません。森田家の屋外会場に4家族(親元と配偶者の3人姉妹

の家族)十二人が集合。今年のメニューは、「土瓶蒸し」と「焼き松茸」と「松茸ご飯」、それにサラダとゴーヤチャンプルとナスの煮付けと、焼き肉(牛と塩タン)。業務用の焼き肉器が威力を發揮しました。



八月 盆の墓参りを兼ねて駒ヶ根高原で一泊して木曾駒ヶ岳へ登りました。毎年盆には田舎へ帰って墓参りをしています。が、今年は少し足を伸ばして、信州・駒ヶ根高原に一泊して、木曾駒ヶ岳へ登る計画を立てました。家族4人の都合が付いて、全員で出掛けました。

九月 大津に「高齢者と子どものふれあい施設をつくる会」が主催して映画「折り梅」の上映会を開催しました。三回の上映で延べ千名を超える入場者があって会は成功。我が家は家族四人で鑑賞しました。

十一月 勤続三〇周年を記念してリフレッシュ休暇をもらい、夫婦二人で草津温泉・東照宮へ旅行しました。四日間で二〇〇kmを走る、文字通りの秋を楽しむドラマ



イブ旅行でした。草津温泉・伊香保温泉・鹿教湯温泉と三泊温泉に宿泊して、東照宮と中禅寺湖と榛名湖

と軽井沢と懐古園とビーナスラインと白樺湖とを観光するというプランでした。お陰で天気にも恵まれて、紅葉と冠雪のアルプスとスキー場とを一緒にみる事ができなんと、も驚沢な旅行でした。



十一月 昔から定評のある「あいの土山馬拉ソン大会」のハーフマラソンに今年初めて参加し

ました。12kmまでは一キロ五分の快調なペースを刻みましたが向かい風となった13キロくらいから足が痛みだしてペースはダウン。右足を上げないすり足のような走り方になってしまいました。ゴールのタイムは、一時間五二分五秒でした。ハーフマラソン完走者数1,830人 順位747位でした。

4月に入って汗ばむような陽気
すでに桜がピークを迎えています。
す。新年度を迎えました。今日は
四つの「式」の話 入学式、大学
の入学式が行われました。オープ
ニングがプラスチックとチャリ
ターの歓迎式。一時間ほどの文化
式典のあとが入学式だったとか。
随分と様変わりしています。大学
と学部選択の初心をあくまで重
いてほしい 入社式。長く厳しい
就職戦線をくぐり抜けて、初めて
の新社です。金融不安と長引く不
況、諸君の前途は保証されたもの
ではない、と厳しい訓辞だったと
か。早く社風に慣れて自己の確立
を 入園式。新しい園児と保育士
を迎えた園は文字通り慌ただし
い。クラスが落ち着くまでは昼休
みもトイレの時間も難しいとか。
たまたま商売を営む保護者が多く
て、ついつい不況に話が及ぶと言
います。辞令式。600人弱の職
員に対して文書を止めて口頭発
令。昇任や新しい職場への異動は
本人にも職場にも新鮮な風を起こ
すと言います。しかし、市民生活
の危機が深く進行している中で、
地方自治の担い手たる職員の肩に
かかる荷は重いと思つ。一日も早
く仕事を覚え職責を果たすことが
求められていると自覚 四者四様
で迎えた今年の新年度。新たな旅
立ちが始まりました。2002.4.3記

職場の組合ニュースに掲載

夢は大きいほうがいい



目標
は大き
く、夢
はでっ
かくと
いった
ところでしょうか。スポーツと地
域の付き合いと趣味とを適度に
織り混ぜて、いずれのベクトルも
大事にしたいと思っています。

動きながら考えるタイプなの
か、いろいろしたいことが生まれ
てきます。挑戦の気持ちで今年も
取り組みたいと思います。
デジタルカメラは、新調して間
もないことですし、我がHP「一
汁一菜」と連携して是非ともも
にしたいものです。

今年の目標

- ソフトボール、15試合完投する
- ゴルフ、半分は90を切る
- ハーフマラソン、3回完走する
- 家庭菜園、50種類を栽培する
- 読書50冊、映画100本
- 上田上体協のHPを立ち上げる
- デジタルカメラを極める



考える
ことは好
きだけど
動くこと
が嫌い。
しゃべる
こともき
らい。ひとりで静かにしているのが
好き。こんな私だけ今保育が楽
しい。でも年だし疲れる。だか
ら仕事を終えて家に帰ってくる
と元気がなくなる夫がいて、なまなめ
かあちゃん「これどう思っ」とし
やべってくる。「うるさいなあ」と
思っ事も多い。朝は寝起きが悪
くて機嫌悪い。こんなかあちゃん
でよく家族は我慢してるとな
思っこともあるけど、家事はほと
んど一手に引き受けてるからな
あ。こんな私を改善するにはまず、
「時間」が必要。そのためには家
事をもつとこし引き受けてや。

今年の目標

- 自分の時間をもっと
つくる。
- 夫をちゃんとした家
事のできる人間に改造
する。
- 保育者寿命がのびる
ように健康な体づくり
をめざす。



去年はな
んだかバタ
バタとあっ
という間に
過ぎてしま
いました。
社会人一年
生としての一年はやはり厳しく
一日がいつばいいつばい。来年は
もう少し余裕がもてたいな。そ
して来年の目標はやはり仕事の
ことが一番です。まだまだ一人前
とは程遠い今現在ですが、来年の
今頃は仕事に自信が持てている
ように、その上でプライベートも
充実できるように、日々精進する
のが目標です。

最後にするこし余談。仕事では駅
にある券売機のソフト開発をし
ているのですが、私が一部開発し
た券売機も少ししたら「東日
本にお目見えします。東日本なの
で私が目にすることはまずない
のですが、誰かもし目にする機会
があれば・・・頑張れよと声をか
けてあげてください。くれぐれも
不具合を出さないようにと××

今年の目標

- 仕事でなんとか一人前
になる。
- もちよつとやせる。
- UM
L シルバーなどコンピ
ュータ関連の資格をとる。



昨年は
(も?)く
「たらに」
時間を無駄
に過ごす日
が多かった
ので、今年

はスケジュールを埋め立てて、
キビキビと過ごそうと思います。
アルバイトももつとして、サツ
カー以外のサークルにも入って
本ももつと読んで、ホームペ
ジなんかも作ってみましたりし
て・・・

これは今年だけの目標という
訳ではないですが、将来のこと
もそろそろ本腰を入れて考え始
めないと。どんな職業を目指す
のか、そのためには具体的に何
が必要か、その辺をじっくり考
えたいと思います。とりあえず
今必要なのは・・・
やっぱり時間

今年の目標

- 楽しく過ごす。
- なんかいろいろやってみる。
- 時間を大切に、
そしてムダに。

我が家の家庭菜園

我が家の菜園は、母が借りて作っていた畑を引き継いだものです。勤め人の土口農園の域をでないのですが、季節ものの野菜を追いかけて、結構たのしんでいます。秋野菜では、昨年失敗したため、それを見込んで多目に栽培した白菜が豊作となって、未だ五〇個以上が畑に並んでいます。季節

の野菜は年に一回の栽培であることで、失敗は「また来年」とのんびり構える以外に対策はないことから、気持ちがあゆんだりする特徴をもっています。それがいいと思っています。

現在の我が家の耕作面積は約百坪。休耕田を四人で分けて借りていますが、市民農園としては大き過ぎる面積です。それを鎌と備中とスコップで格闘しています。畑仲間である四人の作物を通じたコミュニケーションが楽しい。また、市民農園には、収穫物をお裾分けしながら今年の作物

1万人第九に参加 (峻一)

友人に誘われ、私峻一は「1万人の第九コンサート」なるものに、1万分の1として参加しました。これは、その名のとおり1万人の合唱団が有志で集い、一緒に第九を歌うという、シンプルかつ豪快な企画であり、スタートして今年で20年を迎えます。その記念すべき第20回目のコンサートにタクトを握ったのは、今や世界的指揮者である佐渡裕氏。汗を撒き散らして指揮台を飛び跳ねる素敵なおっちゃんです。そして今年のゲストは平井堅さん。登場と共にソプラノ・アルト席から黄色い怒号が飛んできました。総合司会は「とくダネ!」の小倉さん。

コンサート当日、自分の座席からの眺めは、まさに壮観でした。観客よりも多い合唱団と、緊張した面持ちの大学生たち(ユースオーケストラが編成されました)そしてウーンフィルから応援に来てくださった方々……これだけいろいろな人が集まり、ひとつの音楽を創る、なんてそうできる経験ではありません。本当に貴重な体験でした。

このコンサートは、年末にテレビ放送されました。チェックしましたが、惜しくも僕は映ってませんでした。1万分の1やもんなあ。

を評論する楽しさがあります。幸い、大津には縁者が多く、もらってもらえると分かると、また、力も入ります。

実益があつて、健康にも良い大変楽しい趣味のグランドを見つけたものと感謝、感謝

我が家のHP

月一回発行の家族新聞がHP(ホームページ)に替わったことで、孝彰一人の作成になっていますが、生活記録的な内容は継続しているつもりです。一年九ヶ月の間に貯まった記事が所狭しと並んでいる欲張りホームページとなっています。公開性が強いので、記事に制約はありますが、楽しんで作っています。ヤフーやゲーなどで「松村新聞社」と検索してください。トップでヒットするはず

森村誠一さんの年賀

作家の森村誠一さんの随筆集が好きで、出版されることに読んでいるつもりです。『ロマンの奇木細工』『ロマンの切子細工』『ロマンの象牙細工』『ケルンの二石』『ロマンの珊瑚細工』『自由とロマンの共和国』『夢とロマンの共和国』『老いのエチュード』で8冊です。今読書中なのが『焔く養生』です。

その中で、毎年出される森村さんの年賀状が紹介されています。当然のことながら我が家に届いたことはありませんが、毎回、干支と絡ませながら風刺が利いて機知に富んだ内容となっています。

二〇〇〇年は恐龍各種 二〇〇一年は初蛇各種 二〇〇二年は馬語録(まごころ)でした。二〇〇二年をちょっと引用させてもらおうと皇太子(ご夫妻内親王誕生(うまひとの子)狂牛病(馬勝った)外務省機密費流用事件(馬の耳に念仏)同時多発テロ事件(馬の角) 皆さまとご一家の馬す馬すのご盛會)ご多幸を祈ります、といった具合です。さすがは作家です。

我が家はこのような新聞形式の年賀にして二〇年近くは経っていると思いますが、出来事中心で、どうも批判スリットが不足している気がしています。こんな大部の年賀状ではもらう方が迷惑と躊躇しつつ作成している昨今です。一年のわがままとお許しあれ。

内容としては、趣味の分野ではコラム動点・映画・読書・音楽、スポーツは、ソフトボール・マラ

ソン・ゴルフ、家庭の分野では家族新聞・家庭菜園、つれづれ日記、仕事の分野では高槻市の行政財政などを取り上げています。

